

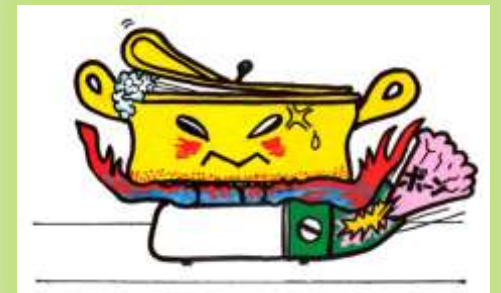
カセット式の卓上コンロ（ガスボンベ）の 破裂事故に注意してください！

カセットコンロは持ち運びに便利で、屋外などで使用できることから年々普及しています。また、災害用としても備蓄する方も多くなってきています。しかし、誤った取扱いをすると、思わぬ事故が発生します。カートリッジのガスボンベを使用するカセットコンロの取扱いには十分注意しましょう。

○ 事故事例

- ◆ バーベキューをしていたところ、カートリッジガスボンベが突然爆発し、フライパンやコンロの破片が飛び散り負傷した。
- ◆ 2台のカセットコンロを並べ、その上に直接金網等を置いて使用していたため、ボンベの1本が過熱され爆発した。

・・・他にも事故が多数発生しています。



○ 事故の原因

装てんされたカートリッジガスボンベが、過熱され爆発したケースが主な原因です。

○ 爆発事故を防ぐには

- ◆ 鍋の空焚きをしないこと。
- ◆ 夏の浜辺等での炎天下では使わないこと。
- ◆ カセットコンロを覆うような鍋、鉄板等は使わないこと。
- ◆ 炭の火おこしはしないこと。
- ◆ セラミックなど輻射熱（放射熱）を発する器具は使わないこと。
- ◆ 使用後は必ずボンベを外しておきましょう。

○ ボンベの廃棄について

- ◆ 完全に使いきってから廃棄すること。
- ◆ 穴を開けるときは火気に気をつけてください。また、残ったガスに引火したケースがありますので注意しましょう。
- ◆ ボンベが錆ている場合は、ガスが漏れ出ている危険がありますので注意してください。
- ◆ ボンベにガスが残っていたため、ゴミ収集車内で爆発したケースもあります。

身近にある器具の安全性について日頃から
考えておくことが必要です。



- 社団法人 日本ガス石油機器工業会
- 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 ⇒ 安全な使い方はこちら